

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	1,984	0	0	0	0	0
ダイレクトメールの送付件数	0	166,000	1,000	1,150	903	1,000

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進

資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

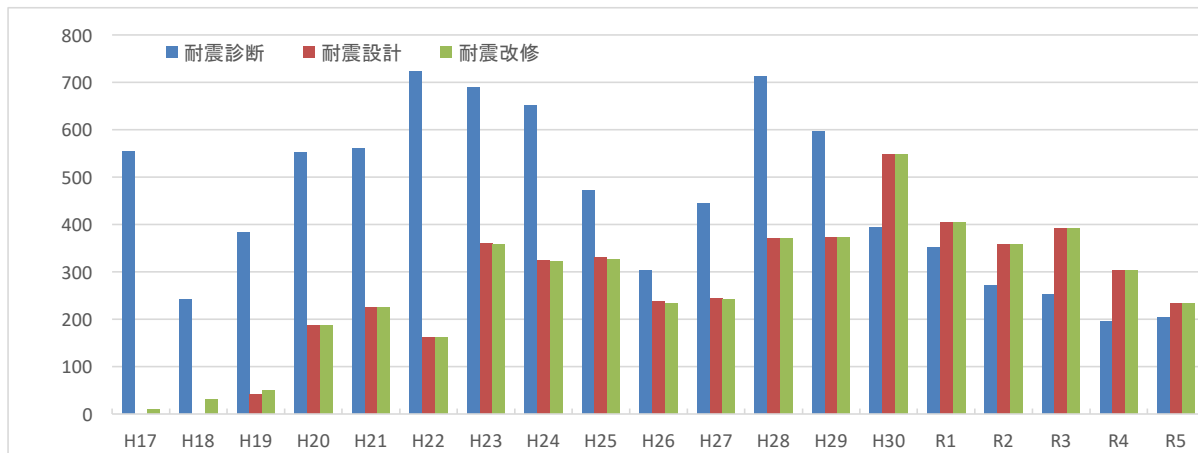
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	—	1	2回× 1会場
耐震補強工事実務講習会	—	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	4・9月号	4・7月号	4月号	4月号	4月号	4月号
庁舎内パネル展示	11月	—	12月	12月	3月	12月

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	352	270	252	196	202	
耐震設計	404	358	390	303	234	
耐震改修	404	358	390	303	234	600



○前年度の取組内容

①広報誌への掲載 ②対象地域から無作為に抽出した未診断の所有者及び診断から改修に至っていない所有者に対し、耐震改修啓発の電話案内やダイレクトメール送付 ③地区の防災会等のイベント参加 ④耐震啓発に関するパネルを作成し展示

○見えてきた課題

R6. 1. 1の能登半島地震により耐震改修や診断の申込が増えてきている。事業をストップさせることのないよう予算確保(国費・県費含む)が必要。

○今年度の取組内容

①広報誌への掲載 ②対象地域(対象者)へのダイレクトメールの送付 ③庁舎内でのパネル展示 ④防災関係フェスタ等への参加

パネル展示



久重小防災イベント

